

アジェンダ21すいた エコレター 10月号

皆さんこんにちは、エコレター編集部です。
最近、朝晩が寒くなり暑い夏が終わり、秋が来ましたね。
季節の変わり目には、十分気をつけてくださいね！
これからもよろしくお願い致します。

もくじ

- すいたクールアースウィーク …2
- ガンバ大阪 SDGs マッチ・じぶん発電所づくり組立講座 …3
- 食ロス講演会「食品ロスと貧困問題の同時解決をめざす」 …4
- 夏休み子ども環境講座 2022 …5
- 良永ゼミ・高槻合宿 …6
- 里山デイキャンプ in NOSE …7
- 各種募集・イベント案内 …8

すいたクールアースウィーク

地球温暖化はこのままいくともう後戻りできないところに来ています。

IPCC第6次評価報告書には次のように書かれています。

私たち人間の影響が大气、海洋及び陸域を温暖化させてきたことは疑う余地がなく、気候システム全般にわたる最近の変化の規模と、多くの側面における現在の状態は、数百年から数千年の間、前例のなかったものである。

CO₂及びその他の温室効果ガスの排出が大幅に減少しない限り、21世紀中に1.5℃及び2℃の地球温暖化を超え、温室効果ガスの排出に起因する多くの変化は数百年から数千年にわたって不可逆的である。

いま、温暖化防止のために私たちの意識の変革と行動変容がとても大切です。毎年10月にクールアースウィークを設け市民・事業者・行政が協働し考え行動に取り組む週間としています。

私たちも一人ひとりが少しでも地球温暖化防止に向けて前に進むように意識を変えて実践しよう。

You are never too small to make a difference - Greta Thunberg -

【賛同企業・団体等】37団体 ※50音順

アサヒビール株式会社吹田工場 阿部住宅設備機器株式会社 大阪学院大学・大阪学院大学短期大学部 大阪学院大学国際学部三輪ゼミ 大阪ガス株式会社 特定非営利活動法人大阪環境カウンセラー協会 国立大学法人大阪大学 大阪大学環境サークル GECS 学校法人関西大学・関西大学総合図書館 株式会社ガンバ大阪 CAT グループ 大阪アニメーションカレッジ専門学校・キャットミュージックカレッジ専門学校 健都パークライフ創造パートナーズ 特定非営利活動法人ここ

吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館(ゆいびあ) 株式会社ジェイコムウエスト北大阪局 吹田市情報発信プラザ (Inforest すいた) 吹田市 吹田市自然体験交流センター(わくわくの郷) 公益財団法人吹田市文化振興事業団 NPO法人すいた市民環境会議 吹田商工会議所 特定非営利活動法人吹田歴史文化まちづくり協会 スターバックスコーヒー ジャパン株式会社 スバゲッティリアマッキー 千里金蘭大学 公益財団法人千里リサイクルプラザ 株式会社大久 株式会社ダスキン 吹田市立男女共同参画センター・デュオ 吹田市立図書館 NPO法人豊中市工芸工房の会 学校法人大和学園大和大学 日本植生株式会社 吹田市立博物館 株式会社日比谷アメニス 三井不動産株式会社 リコージャパン株式会社

主催：アジェンダ21すいた (事務局：吹田市環境部環境政策室内 後援：大阪府)

【賛同企業・団体等】37団体 ※50音順

アサヒビール株式会社吹田工場 阿部住宅設備機器株式会社 大阪学院大学・大阪学院大学短期大学部 大阪学院大学国際学部三輪ゼミ 大阪ガス株式会社 特定非営利活動法人大阪環境カウンセラー協会 国立大学法人大阪大学 大阪大学環境サークル GECS 学校法人関西大学・関西大学総合図書館 株式会社ガンバ大阪 CAT グループ 大阪アニメーションカレッジ専門学校・キャットミュージックカレッジ専門学校 健都パークライフ創造パートナーズ 特定非営利活動法人ここ

吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館(ゆいびあ) 株式会社ジェイコムウエスト北大阪局 吹田市情報発信プラザ (Inforest すいた) 吹田市 吹田市自然体験交流センター(わくわくの郷) 公益財団法人吹田市文化振興事業団 NPO法人すいた市民環境会議 吹田商工会議所 特定非営利活動法人吹田歴史文化まちづくり協会 スターバックスコーヒー ジャパン株式会社 スバゲッティリアマッキー 千里金蘭大学 公益財団法人千里リサイクルプラザ 株式会社大久 株式会社ダスキン 吹田市立男女共同参画センター・デュオ 吹田市立図書館 NPO法人豊中市工芸工房の会 学校法人大和学園大和大学 日本植生株式会社 吹田市立博物館 株式会社日比谷アメニス 三井不動産株式会社 リコージャパン株式会社

主催：アジェンダ21すいた (事務局：吹田市環境部環境政策室内 後援：大阪府)

ガンバ大阪 SDGs マッチ



9月10日(土)に開催されたガンバ大阪対FC東京の試合は「SDGs スマイルマッチ」として、スタジアム内外に多くの企業や行政がブースを出し、SDGsについての啓発が行われました。

我々、アジェンダ21 すいたも吹田市環境政策室の皆様とともに、このイベントに参加し、ガンバ大阪選手等身大パネルとエコ宣言撮影コーナーを設置しました。多くのサポーターが写真を撮っておられました。試合のハーフタイムにはピッチ周回を行い、「ゼロカーボン」のパネルを掲げ、観客の皆様には訴えかけました。

【温暖化防止PT 馬場慶次郎】

じぶん発電所づくり組立講座を開催



10月1日(土)、10名が参加して、じぶん発電所づくり講座を開催しました。じぶん発電所とは、ベランダに設置できるほどの大きさの太陽光パネルを使った発電設備のことです。人口の73%が集合住宅に住む吹田市において、再生可能エネルギーの普及促進に寄与できるとともに、災害時の電源確保にもつながります。30名を超える方々から応募があり、市民の関心の高さが伺えました。

講師は第一人者である豊中市民エネルギーの会の平田賀彦さん。今回は縦73cm×横50cm×厚さ0.2cm、重さはわずか1.2kgのフレキシブルパネルを用意しました。皆さん、慣れない手つきでコードの被覆を剥がしたり、コネクタに繋げたりと少々苦戦しながらも約1時間30分かけて組立作業を行い、最後に試験用バッテリーに接続し、通電するかを確認して、講座を終えることができました。

ご自宅に持ち帰って活用いただければ幸いです。

【エネルギー部会 馬場慶次郎】

食ロス講演会

「食品ロスと貧困問題の同時解決をめざす」

食品ロス削減月間の10月9日（日）、千里市民センターにてNPO法人 日本もったいないセンター 代表理事の高津博司（こうづ ひろし）さんをお招きして講演会を開催しました。講演の概要を報告します。

高津さんは総合商社を経営しておられます。商社では食品も扱っていて、多量に発生する食品ロスの実態と、一方で食べる物に困っている貧困家庭が多く存在することを知ります。

困窮と食品ロスの共存は許せない。そういう人に出会ったのなら、「見て見ぬふりをしてはいけない」という思いで食糧支援を慈善事業として始めます。その後NPO法人を設立し事業を継承。のちにecoat(エコイト＝食ロス削減ショップ)をオープン。安全かつおいしく食べられるのに廃棄される可能性が高い食品を中心に大手や中小メーカーから仕入れて安く販売、このお店の売り上げにより、生活困窮者への寄贈にかかる費用を捻出しておられます。

家庭での食品ロスは賞味期限切れが原因で生じることが多い、ということで、お店の接客を通じて「賞味期限：おいしく食べられることができると保証された期限」と「消費期限：安全が保証された期限」を説明し、少くくらい期限が過ぎても食べられることを啓発によって理解してもらう努力をしておられます。食品はいったん消費者に受け入れられるとリピーターができ、お客がついてきてくれようになったそうです。

補助金や助成金といった公金に依存するのではなく、自立することで継続的に食品ロスの削減と生活支援が可能になります。食品が余っている事業者、NPO法人日本もったいない食品センター、ecoatの顧客がWIN×WIN×WINの関係を築けば継続できるという考えです。現在ecoatは18店舗あり、全国に展開しています。大阪府内には6店舗あります。今後は各都道府県に設置したい考えです。

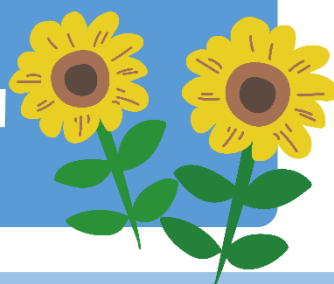
また、このような講演活動も数多くこなすことで、参加者に啓発ができます。今回の参加者アンケートでは、「素晴らしい活動をされています。続けてください。」「食品ロス削減の具体的な方等を知ることができました。友人にも子供にも話をしていきたい。」など参加して役に立ったと答える方が多くおられました。今後益々のご活躍を期待します。

【食品ロスPT 水川晶子】





「夏休み子ども環境講座 2022」



7月24日（日）と8月14日（日）の2日間に渡って、「夏休み子ども環境講座 2022」を開催しました。新型コロナの感染が拡大している最中ではありましたが、十分な感染対策を講じて開催し、参加者のみなさんからもご好評いただきました。

今回のテーマは、「親子で楽しく SDGs をまなびませんか」と題して、紙芝居やカードゲームなどのワークショップを交えて、わかりやすく、楽しく SDGs を学んでいただき、普段の生活にも SDGs を取り入れていただければと企画しました。

第1回目のSDGs紙芝居では、紙芝居師の藤井さんから絶滅危惧種、プラスチック問題、CO2カーボンニュートラルを題材に「ぼくたちいなくなっちゃうよ」「人造生物クリオネ」「なにげに畏敬なり！毒ガス怪物！！」の3本の紙芝居の「口演」をいただきました。

子どもたちも興味深そうに見ており、自分なりに環境問題との意識づけが出来たのではないかと感じています。

また、第2回目の子どもSDGs基礎講座、カードゲームでは、講師（ファシリテーター）の増田さんから、SDGsについての基本のお話をしていただき、その後カードゲームを行いました。このカードゲームは、ゲームを通して、世界（社会と地球）にある多くの問題への理解と私たちの手にゆだねられた選択肢について「考え、知り、選択する」の視点で取り組んでもらうものでした。

親子でSDGs（環境）を考える良い機会になったと考えています。

【エネルギー部会 岡本榮一】



良永ゼミ 高槻合宿

私たち良永ゼミは9月17日～18日に関西大学高槻キャンパスで合宿をしました。

そこでは主に、プレゼンテーション大会にむけて準備をしました。

私たちの班は事前にたくさん時間をかけて納得のいく PowerPoint を作成して来ていました。しかし、ゼミ生や先生からの質問や意見を聞いて新たな課題や考え方を見つけることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。



その他にも卓球やUNO、トランプなどをして親睦を深めました。



里山デイキャンプ in NOSE



今年（8/11）も無事に里山デイキャンプを開催することができました。今年度は良永ゼミさんと GECS の方々に協力をいただいて、能勢町、吹田市、豊中市の児童と一緒に森と生き物のつながりや大切さを学ぶことができました。



いきものさがし

子どもたちと一緒に池の中や森林にいた生き物を採取して形や色などを観察しました。



木工体験

木をベースにどんぐりや松ぼっくりを材料にそれぞれ個性豊かな写真立てを作りました。

ふり返し

自然の家本館でグループに分かれて子どもたちとクイズを交えながら、自然と生物のつながりや大切さを学びまし



【良永ゼミ 獅々堀礼央】

各種募集・イベント案内



◇神崎川河畔フラゴミゼロアクション◇

江坂から神崎川河畔を中の島公園まで歩き、海洋プラスチック問題の専門家と共にプラごみ収集をしながら、私たちに何ができるかを考えましょう。



申込フォーム

- ◆とき／11月23日（水・祝）午前9時30分～午後0時30分
- ◆場所／江坂公園階段噴水前集合。中の島公園付近解散
- ◆講師／大阪商業大学公共学部 原田禎夫 准教授
- ◆対象／どなたでも（小学生以下は保護者同伴） ◆定員／40人程度（11/1 から先着順）
- ◆参加費／200円 資料・保険代（学生・18歳以下は無料） ◆持ち物／ゴム手袋・飲み物・マスク着用
- ◆問合せ・申込／NPO法人すいた市民環境会議 E-mail：k-kaigi@hotmail.co.jp
TEL：090-8375-0647（氏名（学年）、住所、電話番号をお伝えください。）
- ◆共催／NPO法人すいた市民環境会議・アジェンダ21 すいた



◇映画上映会「マイクロプラスチックストーリー」◇

ニューヨークの小学生が海洋プラスチック汚染問題を学び、社会を変革して行く姿を追ったドキュメンタリー。映画の鑑賞とワークショップを通じて、プラスチック問題について考えてみませんか。

- ◆とき／12月17日（土）午後1時半～午後4時10分
- ◆場所／千里山コミュニティセンター多目的ホール
- ◆対象／どなたでも ◆定員／60人程度（12/1 から先着順） ◆参加費／無料
- ◆申込先／アジェンダ21 すいた事務局 E-mail：env-keihatsu@city.suita.osaka.jp
TEL：06-6384-1782（メール or 電話にて氏名、電話番号、メールアドレスをお伝えください。）
- ◆主催／アジェンダ21 すいた



アジェンダ21 すいた会員募集

アジェンダ21 すいたは、持続可能な社会を目指す市民、事業者、行政のパートナーシップ組織です。地球温暖化防止や食品ロス削減をはじめ、様々な取り組みを実践しています。あなたも一緒に活動しませんか。

入会希望の方は、アジェンダ21 すいた事務局まで
【アジェンダ21 すいた事務局】

〒564-8550

吹田市泉町1-3-40

吹田市役所環境部環境政策室内

TEL 06-6384-1782

FAX 06-6368-9900



アジェンダ21 すいた HP

●編集後記

10月号のエコレター編集も携わらせていただきました、良永ゼミです。あっという間に10月号の編集の時期が来たということで、プレゼン大会が迫る時期ではありましたが、編集時間を確保しながらレイアウトや記事の作成に取り組めたと思います。食ロス講演会やじぶん発電所、ゼロカーボンなど更に興味の湧くトピックや言葉が並んでおり、編集しながらたくさん勉強させていただきました。

この学びを少しでも自分たちのゼミ研究に活かしていきたいと思います。このエコレターを通じて、吹田市の環境に対する取り組みを更に勉強していただけますと幸いです。

